	データを格納する仕組みの実装
達成要件	実装の例
■ useReducerを使用して、「タスク」と「ジャンル」のデータを格納してください。 ■ データの内容は、下記のような構成にしてください。 1. 「タスク」と「ジャンル」のデータ。 2. 「データの取得ができたか」の情報。 3. HTTPリクエストでエラーが起きた際の、エラー情報。 ■ アクションは「request / success / failure」としてください。 request・・・リクエストをした場合 success・・・リクエストが成功した場合 failure・・・リクエストが失敗した場合 ■ パラメーターにはレスポンスの内容をセットできるようにし、successの場合はデータを更新できるようにしてください。	<pre>export type DataAction = { type: 'request' 'success' 'failure' payload: { hoge?: any[]; error?: string } } export const useDataReducer = (): [Data, ({ type, payload }: DataAction) => void] => { const initialData = { hogeData: [{ name: '' }}, isLoading: false, error: ', } const reducer = (data:Data, action: DataAction) => { switch (action.type) { case 'request':</pre>